

▲ 税の電子申告推進で市に感謝状

国と市町村間の専用回線を使って所得税の確定申告データを送信する「データ引き継ぎ」に積極的に取り組んだとして、福岡国税局（並木稔局長=写真左）から、6月20日市役所で高木市長に感謝状が贈られました。従来の書面提出に比べて、税の還付に係る期間が短縮されました。



▲ 男女共同参画講演会

6月22日、市民センター小ホールで、西日本新聞社編集委員・安武信吾さんによる講演「あなたは子どもに何を遺せますか？」が行われ、がん闘病中の妻・千恵さんが娘・はなさんにみそ汁作りを通じて「生きる力」を伝えようとした生きざまに、多くの参加者が聞き入りました。



▲ 小塩地区で「土砂災害避難訓練」

6月25日、小塩地区で土砂災害避難訓練が開催されました。避難勧告が発令された想定のもと、20人ほどの地域住民が小塩小学校に集まり、防災ビデオの上映・防災講話・人工呼吸法の指導（写真）・消火訓練などが行われました。災害時には、自助・共助が重要となります。



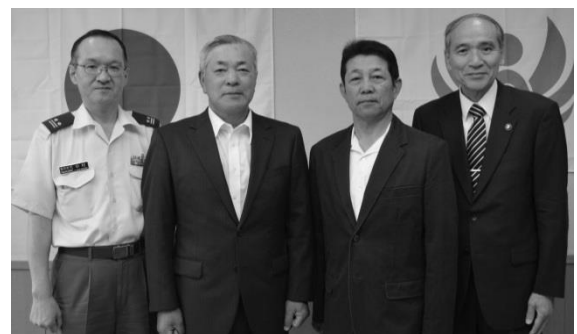
▲ 久留米大学と連携「地域事情研修」

今年2月、本市と包括的連携協定を締結した久留米大学の授業「地域事情研修」の1回目が、6月30日市役所で行われ、高木市長や職員が地域の特性などについて説明しました。学生は年5回ほどの訪問により調査研究を進め、地域の魅力と課題を踏まえた学習を進めます。



▲ 千年小学校で田植え“もち米”作り

6月30日、千年小学校東側の実習田で5年生が“もち米”の苗を田植えました。地域のみなさんの協力のもと続く取組で、秋の収穫後、「もちつき」も行います。



▲ 自衛隊募集相談員委嘱式

6月20日、市役所で自衛官募集相談員の委嘱式が行われ、林富法さん（吉井地区担当、写真＝中央左）、舎川芳明さん（浮羽地区担当）に、うきは市長と自衛隊福岡地方協力本部長との連名で委嘱が行われました（任期は今年7月から2年間）。